

(様式第7)

社会資本総合整備計画

平成 27 年 3 月 31 日

計画の名称	5. 耐震補強などによる安全・安心な道路環境確保に関する計画														
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付団体	神奈川県、大和市、綾瀬市、二宮町												
計画の目標	緊急輸送道路上に架かる橋梁の耐震補強工事などを実施し、安全・安心な道路環境を確保する。														
計画の成果目標（アウトカム指標）	県および市町村管理橋梁のうち、耐震化が必要な8橋について耐震補強を実施し、8橋についての耐震化率を0%（H23）から100%（H27）に拡大する														
アウトカム指標の定義及び算定式	$\text{特に耐震化が必要な橋梁の耐震化率(\%)} = \frac{\text{耐震補強を行う橋梁数}}{\text{特に耐震化が必要な橋梁数}}$			<table border="1"> <tr> <th colspan="3">アウトカム指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>0.00%</td> <td></td> <td>100.00%</td> <td></td> </tr> </table>	アウトカム指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)	0.00%		100.00%	
アウトカム指標の現況値及び目標値			備考												
当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)													
0.00%		100.00%													
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,573 百万円	A	2,573 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%					

交付対象事業																		
A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H23	H24	H25	H26	H27		
5-A1	道路	一般	神奈川県	直接		国道	修繕		(国)134号 滑川橋	耐震補強 N=1橋	鎌倉市 鎌倉市						245	
5-A2	道路	一般	大和市	直接		市町村道	修繕		市道緑橋山谷線外1路線	耐震補強 N=2橋	大和市 大和市						10	
5-A3	道路	一般	大和市	直接		市町村道	修繕		市道つきみ野109号	耐震補強 N=1橋	大和市 大和市						109	
5-A4	道路	一般	綾瀬市	直接		市町村道	修繕		市道911号線	耐震補強 N=1橋	綾瀬市 綾瀬市						47	
5-A5	道路	一般	綾瀬市	直接		市町村道	修繕		市道913-3号線	耐震補強 N=1橋	綾瀬市 綾瀬市						167	
5-A6	道路	一般	二宮町	直接		市町村道	修繕		町道80号線【中里第二架道橋】	耐震補強 N=1橋	二宮町 二宮町						20	
5-A7	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築		(主)御殿場大井・矢倉沢	法面防災対策 L=0.35km	南足柄市 南足柄市						128	
5-A8	道路	一般	神奈川県	直接		国道	修繕		(国)134号 腰越橋	耐震補強 N=1橋	鎌倉市 鎌倉市						50	
5-A9	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築		(主)相模原愛川 馬渡橋	老朽橋架替 N=1橋	愛川町 愛川町						415	
5-A10	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)横浜厚木 海老名跨線橋	耐震補強 N=1橋	海老名市 海老名市						40	
5-A11	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)山北藤野 永歳橋	耐震補強 N=1橋	山北町 山北町						40	
5-A12	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)御殿場大井 足柄大橋	耐震補強 N=1橋	開成町 大井町						420	
5-A13	道路	一般	綾瀬市	直接		市町村道	修繕		市道913号線外1路線	耐震補強	綾瀬市 綾瀬市						28	
5-A14	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	改築		(主)厚木清川 御門橋	老朽橋架替 N=1橋	清川村 清川村						65	
5-A15	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)藤沢平塚 神川橋	耐震補強 N=1橋	寒川町 平塚市						414	
5-A16	道路	一般	綾瀬市	直接		市町村道	修繕		市道5号線外5路線	耐震補強 N=6橋	綾瀬市 綾瀬市						123	
5-A17	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)藤沢座間厚木 座架依右岸高架	耐震補強 N=1橋	厚木市 厚木市						60	
5-A18	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)秦野二宮 西山陸橋	耐震補強 N=1橋	中井町 中井町						140	
5-A19	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(一)上宮田金田三崎港 菊名橋	耐震補強 N=1橋	三浦市 三浦市						5	新規
5-A20	道路	一般	神奈川県	直接		都道府県道	修繕		(主)藤沢座間厚木 座架依橋	耐震補強 N=1橋	座間市 厚木市						47	新規
合計												2,573						

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
合計												0					

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
合計												0					

別紙

平成27年3月16日

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称 耐震補強などによる安全・安心な道路環境確保に関する計画交付対象 神奈川県、大和市他2市町プルダウン選択
チェック欄

I. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	○
2) 交付対象に変更がないか。	○
3) 事業費欄の金額に誤りがないか。効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	○
II. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	○
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	○
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。該当する施策は、別紙を参照)	—
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「-」を記載)	○
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「-」を記載	○
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	○
7) 記載内容に誤りがないか (道路種別、事業内容 (延長、面積等)等)	○
III. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要 P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—
IV. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要 P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—

社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤分野)

計画の名称 : 1. 耐震補強などによる安全・安心な道路環境確保に関する計画(復興基本方針関連(全国防災))

事業主体名 : 神奈川県、大和市、綾瀬市、二宮町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合が図られている。 (計画名:改訂かながわみちづくり計画(1-A7のみ)、その他は上位計画なし)	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	-
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

(様式第7)

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年 3 月31 日

Table with project details: 計画の名称 (5. 耐震補強などによる安全・安心な道路環境確保に関する計画), 計画の期間 (平成23年度～平成27年度), 交付団体 (神奈川県, 大和市, 綾瀬市, 二宮町), 計画の目標 (緊急輸送道路上に架かる橋梁の耐震補強工事などを実施し、安全・安心な道路環境を確保する.), アウトカム指標の定義及び算定式 (特に耐震化が必要な橋梁の耐震化率(%) = 耐震補強を行う橋梁数/特に耐震化が必要な橋梁数), 全体事業費 (2,573百万円).

事後評価 (中間評価)

Table for post-evaluation implementation: 事後評価の実施体制, 事後評価の実施時期 (平成 年月), 公表の方法 (神奈川県ホームページで公表).

1. 交付対象事業の進捗状況

Main table for project progress: 交付対象事業 A 地方道路整備事業. Columns include: 番号, 事業種別, 地域種別, 交付団体, 直接/間接, 事業主体, 道路種別, 省略工種, 率(基本), 要素事業名, 事業内容(延長・面積等), 市町村名, 事業実施期間(H23-H27), 全体事業費(百万円), 備考.

Table for related social capital maintenance: 関連社会資本整備事業. Columns include: 番号, 事業種別, 地域種別, 交付団体, 直接/間接, 事業主体, 省略工種, 率(基本), 要素事業名, 事業内容(延長・面積等), 市町村名, 事業実施期間(H24-H28), 全体事業費(百万円), 備考.

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H24	H25	H26	H27	H28			
											合計						0	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

滑川橋 (5-A1 (国) 134号) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。
 緑橋 (5-A2 市道緑橋山谷線外1路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 宮久保橋 (5-A2 市道緑橋山谷線外1路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 上野橋 (5-A3 市道つきみ野109号) は、耐震補強を実施し、災害対策輸送(鉄道)の機能確保が図れた。
 新武者寄橋 (5-A4 市道911号線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 綾瀬大橋 (5-A5 市道913-3号線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。
 中里第二架道橋 (5-A6 町道80号線【中里第二架道橋】) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の機能確保が図れた。
 腰越橋 (5-A8 (国) 134号) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。

II 定量的指標の達成状況	県および市町村管理橋梁のうち、耐震化が必要な8橋について耐震補強を実施し、8橋についての耐震化率を0%(H23)から100%(H27)に拡大する	最終目標値	100.0%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	100.0%	

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)

海老名跨線橋 (5-A10 (主) 横浜厚木) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。
 観音橋 (5-A13 市道913号線外1路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 長峰代官橋 (5-A13 市道913号線外1路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 芝原橋 (5-A16 市道5号線外5路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 吉野橋 (5-A16 市道5号線外5路線) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路を補完する道路の強化が図れた。
 座架依右岸高架橋 (5-A17 (主) 藤沢座間厚木) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。
 西山陸橋 (5-A18 (主) 秦野二宮) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。
 菊名橋 (5-A19 (一) 上宮田金田三崎港) は、耐震補強を実施し、緊急輸送道路の強化が図れた。

3. 特記事項(今後の方針等)

今後も引き続き、緊急輸送道路上に架かる橋梁の耐震補強工事などを実施し、安全・安心な道路環境を確保していく。